

| 科目名 治療論 時間割表記名 治療論 | 配当時期 1 年次後期 単位数 1 単位 時間数 30 時間(16 回) | 講義担当者 松本克孝 宮崎直樹 日高道弘 根岸孝典 富高悦司 | |
|---|---|---|--------------|
| 事前学習内容 疾病論の学習内容を見直し授業に臨むこと。 | | | |
| 授業目標 1. 各疾患に共通する治療及びそれが身体に及ぼす影響を理解できる。 | | | |
| DPとの関連 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。 | | | |
| 授業の流れ | | | |
| 回 | 学習内容 | 方法 | 備考 |
| 1 2 | 手術療法 1)手術侵襲と生体の反応 | 講義 | テキスト① |
| 3 4 | 手術療法 2)周手術期の全身管理 (1)術前の管理 (2)術後合併症予防のための管理 呼吸管理・循環管理・栄養管理 | 講義 | テキスト① |
| 5 6 | 手術療法 3)麻酔が生体に及ぼす影響 | 講義 | テキスト① |
| 7 | 手術療法 4)麻酔管理 | 講義 | テキスト① |
| 8 | 化学療法 1)抗悪性腫瘍薬の種類と特徴 2)化学療法の目的 | 講義 | テキスト② |
| 9 | 化学療法 3)治療計画(レジメン) | 講義 | テキスト② |
| 10 | 化学療法 4)投与管理 | 講義・演習 | テキスト② |
| 11 | 放射線療法 1)放射線医学、放射線診断 | 講義 | テキスト③ |
| 12 | 放射線療法 2)放射線診断 | 講義 | テキスト③ |
| 13 | 放射線療法 3)放射線治療 | 講義 | テキスト③ |
| 14 | 放射線療法 4)IVR | 講義 | テキスト③ |
| 15 | 放射線療法 5)放射線防護と健康管理(45分) | 講義 | 45分 |
| 16 | 筆記試験(45分) | 筆記試験 | 45分 |
| 受講上の注意 事前学習・事後学習をきちんと行う。 | | | 評価方法 筆記試験 |
| 使用するテキスト ①系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 ②系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院 ③系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院 | | | |
| 参考文献 系統看護学講座 別巻 救急看護学 医学書院 | | | |